

令和5年度

学校要覧

校章の由来

デザインは、本校の保護者と千葉県立市川工業高等学校インテリア科の生徒によるものです。塩の結晶をイメージした枠の中央に塩浜の「S」を配置し、東京湾の青、黒松の緑、大空の水色を身近に感じるふるさと塩浜で、様々な形がある塩の結晶のように、多彩な夢を持ち輝いてほしいとの願いが込められています。（平成26年度作成）



学校教育目標

ふるさとを愛し、自ら夢を持ち、
心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成
～ 人をつなぐ 未来へつなぐ ～

5つのつなぐ視点

- ①児童生徒 ②教職員
- ③家庭・学校・地域
- ④理念 ⑤教育活動

市川市立塩浜学園は、義務教育9年間の教育を一貫して行う一貫教育のモデル校として開校し、平成28年度より県内初の義務教育学校となりました。1～4年生を基礎期（Sブロック start /small）、5～7年生を充実期（Mブロック middle/medium）、8・9年生を発展期（Lブロック last/large）の3つに区分し、発達段階に応じた指導及び活動の推進を図ります。

市川市立塩浜学園

Ichikawa Shiohama-Gakuen Compulsory Education School

〒272-0127 千葉県市川市塩浜4-5-1

TEL 047-397-4421 FAX 047-397-4422

HP <https://ichikawa-school.ed.jp/shiohama/>

1 学校のあゆみ

(1) 沿革

S56	市川市立塩浜小学校 開校式挙行 第1回入学式 [学級数5, 児童数97名]	S57	市川市立福栄中学校より分離発足[生徒数48名]
S57	共同調理場発足(親子方式)校歌, 校旗制定	S59	市川市立塩浜中学校開校式挙行 校歌,校旗披露式典挙行
S58	第1回卒業証書授与式 [卒業生34名]	H25	第1回卒業証書授与式[卒業生61名]
H25	塩浜小中一貫校設置検討委員会発足	H25	塩浜小中一貫校設置検討委員会発足
H26	塩浜学園 校章作成	 <p>入学式(1年生)・後期課程始業式(7年生)合同開催</p>	
H27	小中一貫校「塩浜学園」開校式挙行 入学式(新1年生・新7年生合同) 全校写真・航空写真撮影 校歌作成(作詞 平成27年度9年生)		
H28	市川市立塩浜学園となる ※県内初の義務教育学校 [学級数11, 児童生徒数314名] 学校運営協議会を設置。コミュニティ・スクールとなる。 海洋教育パイオニアスクールプログラム助成契約校(H29も同様)		
H29	文部科学省カリキュラムマネジメント調査研究実践校		
R1	千葉県教育功労者学校教育の部団体の部表彰 地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰		
R2	一体型校舎(新校舎)完成		
R3	通級指導教室開設 新校舎落成記念式典挙行 千葉県健康教育表彰 第26回(令和3年度)防災まちづくり大賞「日本防火・防災協会長賞」表彰		
R4	校歌歌詞板掲示(令和3年度卒業制作) 義務教育学会会場		

(2) 地域の特徴

地下鉄「東西線」・JR「京葉線」の開通を機に、東京都に最も近い近代的な住宅都市として開発が進んだ。東京湾や宮内庁御狹場に隣接し、近代的な中にも自然あふれる環境にある地域である。

前期課程の学区は、塩浜3・4丁目である。また、南行徳3・4丁目は選択できる地域となっている。指定学校の変更範囲が緩和され、行徳支所管内からの通学が可能になり、多くの広域通学者が通っている。塩浜4丁目は市営住宅と住宅公団（UR都市機構）による分譲及び賃貸住宅であり、「地域とともにある学校」の土台となる「地域」である。自治会、地域団体などを中心として、地域の人々がふれあう機会が多く、そのような機会を通して、学校と関わりながら地域で子どもたちを育てていこうとする意識が根付いている。保護者は、学校に対して協力的であり、PTA活動も活発に行われている。

2 7つの特色ある学び

一貫教育を生かした特色ある学び

- 1 学年の区分を4-3-2制にします
- 2 系統性・連続性を重視した教育を行います
- 3 M700(5年)から教科担任制を導入します
- 4 M700(5年)から部活動に参加できます



塩浜学園の3つの特色ある学び

- 1 塩浜ふるさと防災科を実施します
- 2 理数教育を充実させます
- 3 きめ細やかな教育を推進します

3 市川市立塩浜学園 校歌

作詞 平成27年度9年生

作曲 林 克幸

1. 潮香かおる学び舎に 光り輝く みんなの笑顔
力を合わせ助け合い 無限に広がる夢描く
あきらめないで辛くても
希望の空へはばたこう 明日を拓く塩浜学園
2. 嵐潮ひかる海原に 水鳥群れる ここは故郷
自分を高め分かち合い 大切なこと見つけよう
心の絆いつまでも
新たな未来へ踏み出そう 熱意あふれる塩浜学園

4 学校の実態

(1) 学級編制 (令和5年4月6日現在) 児童生徒数416名 17学級 (R3年度 通級指導教室 開設)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
学級数	2	1	2	1	1	1	3	3	3	17学級
男子	19名	20名	13名	17名	16名	13名	31名	29名	52名	210名
女子	19名	8名	23名	13名	11名	7名	45名	42名	38名	206名
合計	38名	28名	36名	30名	27名	20名	76名	71名	90名	416名

(2) 学校組織 (令和5年4月17日現在) . . . WEB版では、この部分は省略いたします。

5 学校経営方針

義務教育学校「市川市立塩浜学園」として、9年間の豊かな「学び」と「育ち」をつなぎ、系統性・連続性を重視した教育を行うとともに、小規模校の良さを十分に発揮できる学校を目指す。

- (1) 子どもの発達段階を理解し、一人ひとりの子どもを大切にする学校
- (2) 教職員が協働で学校づくりに参画し、教育活動に邁進する学校
- (3) 保護者・地域から信頼され、地域の教育力を学校の教育活動に生かすことのできる学校



【Mブロック】

課題別に分かれ防災について学ぶ 7年生

めざす児童生徒像

夢を探し、育て、実現に向け、粘り強く努力できる
 ルール・マナー・基本的生活習慣を身につける
 命を大切にし、人と協調し、相手を思いやることのできる
 ふるさとに誇りや愛着を持ち、地域社会に貢献できる

めざす教職員像

心身ともに健康である
 児童生徒・保護者・地域から信頼される
 子どもたちを慈しみ、受容的に接する
 9年間の学びをつなぎ、協力しあい、
 建設的な教育活動を展開できる

6 学校経営の3本の柱

小中一貫教育

- ・S・M・Lブロックの特色ある取り組みの充実と交流の推進
- ・系統性・連続性を重視した学習による学力・体力の向上
- ・9年間を貫くカリキュラム「塩浜ふるさと防災科」の充実

コミュニティ・スクール

- ・学校運営協議会と学校運営の一層の一体化
- ・地域学校協働本部（はまっこサポート）の充実
- ・社会に開かれた教育課程の実現（家庭・地域と連携した教育活動）

小規模校によるきめ細かな教育

- ・ティーム・ティーチング及び少人数学習の充実
- ・複数の職員及び専門職員で対応するきめ細かな生徒指導
- ・理数教育の充実、外国語活動の推進

【Sブロック】

読み聞かせボランティアの先生を囲む1年生



【Lブロック】

嵐潮祭 1,2年の表現活動と一緒に踊る全校児童生徒



あいことば ひらき・つなぎ・つむぐ

7 9年間の「学び」と「育ち」 一覧表

学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
教育課程の区分 4-3-2制	前期課程 (小学校学習指導要領)						後期課程 (中学校学習指導要領)		
	Sブロック (start/small) 基礎期			Mブロック (middle/medium) 充実期			Lブロック (last/large) 発展期		
校 舎	一体型校舎(新校舎 R2.8.18~)								
指導形態	学級担任制				(一部教科担任制)		教科担任制		
塩浜ふるさと 防災科	生活科		塩浜ふるさと防災科						
外国語活動・英語	外国語の時間(適宜) 外国語活動指導員・担任		外国語活動(週1) 外国語活動指導員・担任		英語(週2) ALT・担任・外指・英語科教員		英語(週4) 英語科教員・ALT		
生徒会					児童生徒会活動				
縦割り班	全体を20グループに分けました								
部活動					(活動制限あり)		年間部活動		
					期間部活動				
クラブ活動					クラブ活動(正課)				
服 装	私服						標準服		
	指定体操服								
かばん	ランドセル等						指定かばん リュック型		
通 学	自転車通学は不可 徒歩 または 公共交通機関利用						自転車通学 許可制(2km以上) 徒歩 または 公共交通機関		
指導の重点	・個に応じた指導 ・一貫性を持たせた体系的な学習			・少人数学習や習熟度別学習の推進 ・交流機会の充実 ・地域と連携した学習					
学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9